

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 注)「項目番号」の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。					
優先順位	項目番号	次のステップに向けて取り組みたい内容	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	今後も理念の振り返りを行うと共に、理念の中の「その方が持てる力を引き出し」の実践状況を確認していく予定である。役割や楽しみが他にないのか、自立を阻害する介護になっていないか等の確認を行う予定である。	その方が持っている力を引き出し過剰な介護にならないために ケアの意識の統一をはかる。	楽しみを持って生活を送って頂くために 出来ていること 出来そうなことを職員全員でアセスメントを行い話し合うことでケアの統一やその方にあった役割を見つける。	12 ヶ月
2	26	今後も各活動の「できる事」「できそうな事」「介護が必要な事(原因)」「行動障害の原因」を記録に残すと共に、医療連携も強化しながら「24時間シートアセスメントまとめ」の「ケアのアイデアと工夫」に繋げていく予定である。	楽しみを持ち生活して頂くために 介護が必要な原因や行動障害の原因を探る。	「できる事」「できそうな事」「介護が必要なこと(原因)」「行動障害の原因」をミーティングで話し合い 必要に応じて医師 看護師 PTと連携をとる。全てのことを記録に残し24時間アセスメントまとめを活用しその方の力を引き出す介護計画を作成する。	12 ヶ月
3	11	平成27年度から、職員一人ひとりが責任を持って仕事をする事を目標に、業務分担を行ってきた。今後もさらに責任を持って、より正確な仕事ができるように日々の業務内容の見直しをしていく予定である。	毎月の便り、近況報告、消耗品やオムツの在庫のチェック等を分担し行っているが他にもできる事があるので増やしていくつもり。	現在分担して行っている仕事が正確にできるように、又、便りや近況報告などの書き方をミーティングの時に話し合い、研修していく予定。	12 ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月